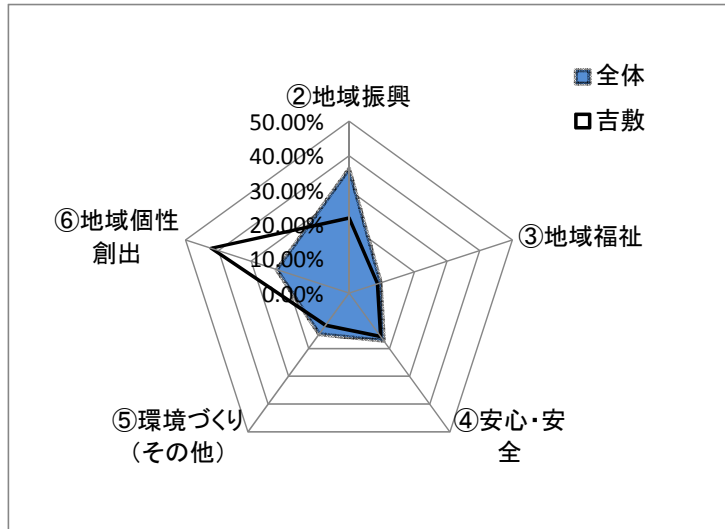


## 吉敷地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	11,414,000 円
交付金決算額	10,840,908 円
その他収入	2,359,312 円
決算/配分	95.0%

### 各項目の決算

①協議会運営	6,308,136 円
②地域振興	981,246 円
③地域福祉	390,727 円
④安心・安全	700,212 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,405,000 円
⑤環境づくり(その他)	521,700 円
⑥地域個性創出	1,893,951 円
<b>決算総額</b>	<b>13,200,972 円</b>

### 地域づくりの活動方針 (テーマ)

組織を改編した新しい地域づくり協議会において、スムーズな事業推進のために細分化された専門部会を立ち上げ地域内活動団体との連携を図り、「笑顔あふれる ふれあいのまち」のテーマを各事業に当てはめて、地域づくり計画の速やかな事業の実施をめざします。

### 総括

組織再編を実施し専門部会を充実させ、地域内の活動団体との連携を図りました。試行錯誤しながらも、継続事業、新規事業ともに、地域の多くの方の協力や参画により実施することができました。  
また、地域全体で課題の洗い出しができ、専門部会で検討された解決方法が共有され、自治会を中心に地域内活動団体との連携により事業実施される仕組みが少しずつ動き出していると思います。

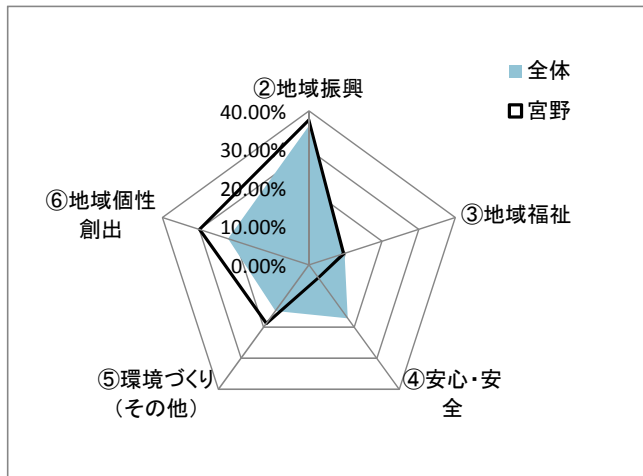
### 概要

①協議会運営	協議会運営
②地域振興	ふれあいあいさつ運動、地域情報発信事業、成人式思い出づくり、人権学習推進事業
③地域福祉	青少年健全育成事業、ふれあいスポーツ交流事業
④安心・安全	自主防災組織づくり、子どもと高齢者の見守り活動
⑤環境づくり	土木工事、カーブミラーの充実、ホタルが飛び交うふるさと吉敷、環境美化運動
⑥地域個性創出	コミュニティ活性化事業、ふるさと伝承事業

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	テーマに沿った「ふれあい」を中心にした地区住民同士のつながりづくり		
	事業名	ふれあいあいさつ運動	決算額	344,025円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>あいさつの啓発グッズの作製、各種行事におけるふれあいの場の演出など、地域住民が顔を合わせ、声を掛け合うきっかけを提供し、あいさつ運動の促進に努めました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 2,000人</p> <p>(成果) 啓発グッズのほか、まつりで「ふれあい標語」を募集し、交流センター発行のふるさとだよりで紹介するなど、あいさつ運動の啓発ができました。</p> <p>(評価) 年を通じての啓発ができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も継続していきます。</p>		
②	視点	地区に在る景勝や昔話等の保存と具現化		
	事業名	ふるさと伝承事業	決算額	965,964円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>地域の文化的価値の保存、継承および人材育成のための団体活動の補助</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 300人</p> <p>(成果) 山口県立大学との連携により、吉敷の景勝や偉人、名所旧跡の記録、史料のアーカイブ化などの保全活動が進捗しました。また、中尾の藤棚の古木と若い木を継続的に保全しているため、年々その成長を楽しめるようになっていきます。</p> <p>(評価) 今後、HPなどで吉敷の文化を広く伝えるための基礎作業ができました。</p> <p>(今後に向けて) 中尾の藤棚も含め、地域住民が価値を見出している「吉敷の文化」を見極め、伝承していくとともに、そのための人材発掘に努めていきます。</p>		
③	視点	安心安全のための防災意識の向上		
	事業名	自主防災組織づくり	決算額	561,850円
	事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>地域独自の防災無線の整備と、防災先進地視察研修を実施しました。</p> <p>(実施時期) 11月・3月</p> <p>(参加人数) 50人</p> <p>(成果) 自主防災組織の立ち上げについてのノウハウや課題を視察研修で学ぶことができました。また、防災無線を整備し、消防団で実証的に活用するなど、自主防災組織の立ち上げのための準備に取り組むことができました。</p> <p>(評価) 吉敷でも豪雨による被害が大きかったことなどから防災に対して関心が高まっています。そのため、研修の呼びかけには多くの参加がありました。</p> <p>(今後に向けて) 先進地の例を参考にしながら、自主防災組織の立ち上げに向けて、着実に段階を進めていきたいと考えています。</p>		

## 宮野地域 地域づくり協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	12,872,000 円
交付金決算額	11,896,896 円
その他収入	392,085 円
決算/配分	92.4%
各項目の決算	
①協議会運営	3,895,825 円
②地域振興	1,421,332 円
③地域福祉	358,345 円
④安心・安全	156,597 円
⑤環境づくり(土木工事)	4,619,000 円
⑤環境づくり(その他)	708,907 円
⑥地域個性創出	1,128,975 円
決算総額	12,288,981 円

### 地域づくりの活動方針 (テーマ)

みんなに やさしい のびゆくまちづくり

### 総括

「安心・安全な地域づくり」や「少子高齢化に対応した世代間交流」を中心に活動しました。今後は、広報の充実に取り組むこととしています。  
 「第二期地域づくり計画」は、アンケートの意見をふまえて、十分な協議のもと地域課題を抽出し、将来の「みやのづくり」を示します。  
 協議会の運営については、部会主体による事業の展開を目指し、部会と事務局の充実を図ります。

### 概要

①協議会運営	事務局運営費用(人件費; 事務局長1名、事務局員1名 事務費)
②地域振興	新たな公共ニーズへの対応事業【県立大学との交流(大交流会)、県立大学との交流(着物喫茶)、県立大学との交流(まち歩き企画)コミュニティ交通体系】、地域活性化推進事業(地域交流センター備品)、広報活動事業、地域資源発掘事業(宮野なの花会支援)、地域づくり計画策定事業
③地域福祉	世代間交流事業(三世代交流グラウンドゴルフ大会、ふれあいボウリング大会、注連縄づくり)、地域福祉に関する事業、救命講習会事業、はつらつ健康増進事業
④安心・安全	子ども安全対策事業(宮野キッズ守り隊、子ども110番の家)、防災対策事業(防災講演会、自主防災組織設立支援、防災訓練キャンプ)、地域安心・安全環境整備、反射鏡設置事業、反射鏡点検事業、交通安全対策事業
⑤環境づくり	土木工事、地域環境整備事業、自然地域環境美化事業、さくらの里づくり事業(保育・管理等支援、防除)、木戸山公園整備事業
⑥地域個性創出	文化・伝統支援事業(観桜会、ホテルまつり、祇園裸坊)、健康推進事業、歴史・文化・自然写真コンテスト、スポーツ振興事業、自然体験活動推進事業、名所・旧跡等整備事業(新名所の掘起し調査)、見聞を広める事業

今年度、重点的に取り組んだ事業

①	視点	” 地域の子どもは、地域で守る ” 見守り活動をとおして地域住民の繋がりがづくり		
	事業名	子ども安全対策事業	決算額	0円
	事業概要	<p>(実施内容) 宮野キッズ守り隊の組織強化を行いました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(登録人数) 200名</p> <p>(成果) 子どもの登下校時の安全を確保しました。</p> <p>(評価) 登録者の意思統一や活動の方向性、登録者の拡大等について協議する会議(総会)を開催し、活動を充実させる必要性があることがわかった。</p> <p>(今後に向けて) 広報活動の充実や活動の周知等を行い、関係団体と連携し会員の拡大及び組織強化を図ります。</p>		
	事業概要	<p>(実施内容) 危機回避の避難場所となる「子ども110番の家」の拡充を行いました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(登録人数) 85名</p> <p>(成果) 子どもの安全を確保しました。</p> <p>(評価) 登録会員が増加し、概ねできました。</p> <p>(今後に向けて) 登録者を増加することが成果をあげることに繋がることから、広報を充実し安全確保の重要性を周知します。</p>		
②	視点	地域住民の安全確保のために” 防災意識の向上 ” を図る		
	事業名	防災対策事業	決算額	45,717円
	事業概要	<p>(実施内容) お気軽講座を利用し、防災意識を高めるための講演会を開催しました。</p> <p>(実施時期) 平成26年3月</p> <p>(参加人数) 40名</p> <p>(成果) 自主防災組織の設立を支援しました。</p> <p>(評価) 防災意識の高揚を図るためには、もっと啓発が必要であることがわかりました。</p> <p>(今後に向けて) 町内会長の集まる会議等で継続的に防災に係る講演会を開催し認識を高めていきます。</p>		
	事業概要	<p>(実施内容) 防災組織の「防災資機材整備事業」への取り組みに支援しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(成果) 今年度は自主防災組織の設立がありませんでした。</p> <p>(評価) 自主防災組織の設立促進に向け課題が残りました。</p> <p>(今後に向けて) 引き続き普及啓発を図ります。</p>		
事業概要	<p>(実施内容) 一日キャンプが中止となったため、子ども達を対象に防災体験学習会を開催しました。</p> <p>(実施時期) 平成26年2月</p> <p>(参加人数) 36名</p> <p>(成果) 有事の際に適切な行動をとり、身の安全を確保することを学びました。</p> <p>(評価) 参加者への意識づけは概ねできました。</p> <p>(今後に向けて) 防災意識を高めることは重要であり、多くの関係者を巻き込んだ防災キャンプの実施を検討します。</p>			

※裏面もあります

	視点	少子高齢化を踏まえての世代を超えてコミュニティ基盤を築く		
	事業名	世代間交流事業	決算額	235,106円
③	事業概要	<p>(実施内容) 子どもから高齢者がグラウンドゴルフを通じて、世代を超えた交流を図りました。</p> <p>(実施時期) 平成26年3月</p> <p>(参加人数) 63名</p> <p>(成果) 異世代が相互に交流し互いの生活文化や価値観の理解を深めました。</p> <p>(評価) 目標どおりできました。</p> <p>(今後に向けて) 複数回の実施や町内対抗での開催等で参加者を拡大し、交流を深めるプログラムの導入等を検討します。</p>		
	事業概要	<p>(実施内容) 子どもから高齢者がボウリングを通じて、世代を超えた交流を図りました。</p> <p>(実施時期) 平成26年1月</p> <p>(参加人数) 63名</p> <p>(成果) 異世代が相互に交流し互いの生活文化や価値観の理解を深めました。</p> <p>(評価) 概ね目標どおりできました。</p> <p>(今後に向けて) さらに交流を深めるプログラムの導入等を検討します。</p>		
	事業概要	<p>(実施内容) 高齢者の指導のもと、注連縄(しめなわ)をつくりました。</p> <p>(実施時期) 平成25年12月</p> <p>(参加人数) 39名</p> <p>(成果) 子どもから高齢者までの世代を超えた交流が図れました。</p> <p>(評価) イベント当日の活動の中で、もっと世代間交流を深める仕掛け作りを検討したいと感じました。</p> <p>(今後に向けて) 他の世代間交流事業と調整を行います。</p>		